

環境の世紀 17 第 7 回感想

◆各班に対する感想

②野球場エリアに対するコメント

- ・たしかにサクラが咲く季節以外にはあまり行かない場所だと思った。
- ・あまり意識すらしていなかったけれど、人が少なくて落ちつけると聞き、行ってみたいくなりました。
- ・滞在性による評価（季節による）は納得
- ・サウンドスケープの評価がよい
- ・管理（ベンチ、下草、舗装）が必要…納得
- ・季節差があるのは特にサクラやイチョウなどの木が多い地域なのかと感じた。
- ・「滞在性」という観点は自分たちの班の「親近感」とかぶる部分がありますが、おもしろい観点だなと思いました。自分のちっぽけさを教えてくれるというのはよく分かりませんでした。
- ・野球を見る場所としては確かに使いづらいと思った。サウンドスケープという評価軸は良いんじゃないかと思う。桜を見てみたいと思った。
- ・個人的には時々足を踏み入れて散歩するところ
- ・あまり歩かないエリアなので注目するのは良かったと思います。
- ・音の評価は面白かった。
- ・サクラ以外にもいろいろな楽しみを見出させよう…？
- ・サウンドスケープなどに見られる独自の視点が面白い。練習の声とかはなんか活気ある感じで良いと思うしそういう視点はなかった。

③900番講堂前エリアに対するコメント

- ・900番講堂が見えにくいのはたしかに少しもったいないと思いました。
- ・雰囲気はいいが実用面（居心地、歩きやすさ）に課題がある
- ・確かに人通りはあるが暗い。自然な趣があって良いと私も感じる。
- ・オープンな感じの必要性は木が多いエリアでは共通なのだなあ
- ・問題点としては「暗い」や「利用しづらい」など、自分たちのエリアに通じるものがあつた。駒場には意外にそういう場所が多いのかも。
- ・夜9：30とか帰る時通ると少し怖いですね（笑）
- ・あまり近寄りたくないエリアですよ。立ち話は1回くらいしかしたことがないほど
- ・人が多いのに暗い←うん全くだ。入口広場と講堂前がすごいへだてられてるのがなー
- ・花が少ない←駒場は花少ないよね
- ・どこも滞在型を目指してるけどどーなんだろう　そういえば理想の教育棟も滞在型教育空間とか言ってたよね
- ・背の高い気が多く、全体的に体感温度が下がる←日中、夏は快適だが、その他は…
- ・ベンチにテーブルをセットさせると昼食に良いのかな。
- ・暗い→900番の荘厳な感じを活かす　明るくする必要あるのかな
- ・枝の成長ぶりなどをよく見ている
- ・ベンチやテーブルがあつたら素敵だけどそういう場所あるかな…

④矢内原公園エリアに対するコメント

- ・利用したくなる（方法、用途の意識）ような場所づくりが重要
- ・この班もサウンドスケープを取り上げていて、使える評価軸だと思う。私もこの授業を受けるまでそんな名前の公園があるとは知らなかった。香りという評価軸も良いと思った。
- ・自虐しすぎだと思う（笑）でも知名度が低いのは確かか。
- ・憩いの場（笑）
- ・駒場はやたら緑多いけど目的意識がない ということだ陰鬱な所が多い
- ・香りづけとかどーするんや！ 万人の好む香りとは
- ・蚊が多いってどこも言われる。日本である限り仕方ない気も
- ・確かにちょっと近寄り難いイメージだと感じた。あと影もうすい。
- ・影が薄い。おれも行ったことない
- ・確かに土地を有効活用していない。大学はどういう意図でつくったのだろうか
- ・蚊駆除したいけどどういふ方法があるのだろうか…
- ・街灯増やして明るく←賛成

⑤図書館前芝生エリアに対するコメント

- ・広場をギャップとしてとらえる考え方が新鮮だった。
- ・季節感を出すには花壇・プランターが適す←賛成
- ・木は高ければいいというものではないのだな、と感じた
- ・人が多いという評価が唯一得られていた。花壇、ベンチなどをもっと置くという意見があったが、「オープンで開けた場所」というのがこの場所の特徴であり、そのスペースを狭めることはできるだけ避けたいなと個人的には思いました。
- ・確かに綿は迷惑だと思った。季節感のある木はほしいと思う。人が集まる場所なので、花粉や実が管理しづらいものは植えるべきではないと思う。
- ・銀杏並木からの流れ←まさにそれ！
- ・優遇されてるよね。だいぶ芝はげてきたけど
- ・あの綿はユリノキだったのか 地面におちるの多い
- ・あの辺の路面は石だったり木道だったり今時だよね
- ・野球場にもベンチあるよ！
- ・プランターは安っぽさも出る諸刃の剣
- ・建物のまわりの木が小さいので建物内に光が入って明るい感じなのは納得した。
- ・全ての場所で季節感を感じる必要はあるのかな？
- ・実のならない樹… 綿を飛ばさない樹… そのくらいがまんしようよ…
- ・図書館前芝生の景観が合理的に良いものに思えてきた
- ・紫色の木の実に気づかなかった…
- ・花壇やプランター置いたら確かに素敵かも！

◆グループワーク全体の感想

- ・たしかに昼間に矢内原公園はあまり行かなかった。行ってから発表すればよかったと思いました。
- ・7分の発表って意外と長いなと思いました。
- ・居心地のよさなど感覚の部分に関しては感じ方がちがうことを実感した。
- ・今までキャンパス内でなじみのない場所を見て、考えることで、まだまだ知らない所がキャンパスにはあるのだと感じた。違った視点で見るのは面白い！街路樹を植えたり公園をつくる時に考えられているであろうことを考えて面白いと思った。
- ・野球場近辺を注視したのは初めてだった
- ・キャンパス内の樹種・本数を実感
- ・自分のエリアも他のエリアも自分で気付けない見方を知ることができた
- ・話し合う時間ももっと欲しかったです
- ・矢内原公園についてここまで考えたことがなかったので考えるきっかけになって良かったです。全班を通じて、マイナスな意見が多いように感じた。改善の余地はたくさんありそう。キャンパスを見る目が少し変わった気がします。
- ・サウンドスケープは思いつかなかったけど、すごく良いと思った
- ・他の人の意見を聞くのは（更に話し合う）例えささいなことだとしても新しい視点や考え方が開けて面白いです。キャンパスに対して今までなら気がつけなかった点が色々見えたことは意義のあることだと思います。
- ・グループワーク出てよかった
- ・大学側はどう考えてるのか
- ・KOMCEEをもっと素敵にするには、とかやりたい
- ・そういえば和館の裏に花壇ゾーンあったなあ
- ・みんな居心地のいい場所をもとめているなあ
- ・図書館2階からだとうち建物と樹冠しか見えなくて山奥の研究所っぽさがちょっと好き。遠目と足元のバランス。人とその他生物のバランス
- ・今まで誰かと樹木についての議論をすることがなかったので良い経験だった。議論を通して自分が今まで自然に対し、どれだけ無関心だったのかを痛感した。
- ・人中心に考えていたかなと
- ・グループのファシリテーターの方が上手に話をふっているんな人がたくさん意見を言えて良い雰囲気が出来たと感じた。
- ・人によって感じ方が色々違うんだなー
- ・場所にそれぞれ個性がある。個性を活かすような整備を。
- ・五感を使って樹木を感じていた人が多いのには驚いた。
- ・キャンパスがより近づいた気がしました。

◆飯田先生の講評から

- ・季節、時間帯など考慮するとよい
- ・人の快適さと生物多様性を切って考える